

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

報道関係のみなさま

日本初、認知症に特化したショートフィルムコンテストの優秀作がついに明らかに!! ショートフィルムコンテスト

「第1回なかまぁる Short Film Contest」授賞式&上映会









株式会社朝日新聞社(代表取締役社長:渡辺雅隆)が運営する認知症に特化したウェブメディア「なかまぁる」(https://nakamaaru.asahi.co)はサイトオープン1周年を記念して、ショートフィルムの総合ブランド「SHORTSHORTS」協力のもと、日本初の認知症をテーマにしたショートフィルムコンテスト「第1回なかまぁる Short Film Contest」の受賞作品の発表と上映会イベントを実施します。ショートフィルムの魅力の伝道師、映画コメンテーターでタレントの LiLiCo さん、認知症本人の立場から精力的に発信を続けている丹野智文さん、映画「カメラを止めるな」の怪演が記憶に新しい俳優どんぐりさん、独創的なミュージックビデオづくりで業界から引っ張りだこの映像ディレクター加藤マニさんらをゲストとしてお迎えします。

〈第1回なかまぁる Short Film Contest 授賞式&上映会の実施概要〉

日時: 2019年10月7日(月) 18時半受付開始 19時開演 21時終演

会場:浜離宮朝日ホール 小ホール(東京都中央区築地 5-3-2 朝日新聞東京本社・新館 2 階)

一般参加者申し込み(9月30日締切): https://que.digital.asahi.com/question/11000324

#### 出演者:

- ・LiLiCo 氏(映画コメンテーター/タレント)
- ・丹野智文氏 (「おれんじドア」実行委員会代表/なかまぁる特別プロデューサー)
- ・どんぐり氏 (俳優)
- ・加藤マニ氏 (映像ディレクター)

〈お問い合わせ〉

株式会社パシフックボイス 担当:田中 TEL:03-5474-8201 / FAX:03-5474-8202



朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

#### 内容:

- ・第1回なかまぁる Short Film Contest 受賞作品発表&上映会
- ・ゲストによる「認知症のイメージを変えるショートフィルムの可能性」をテーマにしたト ークセッション

主催:朝日新聞社なかまぁる編集部

協賛:SOMPO ホールディングス/東急イーライフデザイン

協力:パシフィックボイス

後援:厚生労働省/認知症フレンドシップクラブ/認知症フレンドリージャパン・イニシアチブ /日本認知症本人ワーキンググループ/認知症の人と家族の会/日本意思決定支援推進機構/

認知症未来共創ハブ/日本在宅介護協会 他

#### <出演者プロフィール(敬称略)>



### LiLiCo 氏 (映画コメンテーター/タレント)

スウェーデン・ストックホルム生まれ。スウェーデン人の父と、旅行中に出会った日本人の母を持つ。 18歳で来日、1989年から芸能活動をスタート。 TBS「王様のブランチ」の映画コーナーを担当し、 テレビ・ラジオやイベント・トークショーにも多数出演。アニメの声優やナレーション、女優として映画やドラマ にも出演するなどマルチに活躍する映画コメンテーター。



### 丹野 智文氏 (「おれんじドア」実行委員会代表/なかまぁる 特別プロデューサー)

1974年、宮城県生まれ。自動車販売会社で働いていた 39歳のとき、若年性認知症と診断された。衝撃や不安に苦しんだが生き生きと笑顔で暮らす認知症の「先輩」たちと知り合い、希望を取り戻す。地元で「おれんじドアーご本人のためのもの忘れ総合相談窓ロー」を立ち上げる一方、「日本認知症本人ワーキンググループ」などにも参加。認知症の人たちの笑顔を増やすために国内外を飛び回る。

〈お問い合わせ〉

株式会社パシフックボイス 担当:田中 TEL:03-5474-8201 / FAX:03-5474-8202

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2



### どんぐり氏 (俳優)

短大卒業後、金融機関の営業職に就く。その後、裁判所事務官 勤務。50歳で、ヨシモト NSC 入所。2016 年 間寛平さん座長の間 座、旗揚げ公演に出演。2017 年 「カメラを止めるな!」(上田 慎 一郎 監督)で、映画デビュー。2018 年「カメラを止めるな!」の 大ヒットにより、TV、CM 等に出演。2019 年 初の連続ドラマ 「ルパンの娘」に出演。2019 年 映画「かぐや様は告らせたい」 (河合 勇人 監督)に出演。現在公開中。ミュージックビデオ初出 演かつ初主演を飾った海蔵亮太氏のデビュー曲『愛のカタチ』で は、認知症の女性を演じた。



### 加藤マニ氏(映像ディレクター)

1985 年東京都生まれ。2008 年早稲田大学川口芸術学校卒業。フリーランスとして 2012 年独立。ミュージックビデオ監督としての活動を始める。2014 年冨田ラボ「この世は不思議 feat.原由子、横山剣、椎名林檎、さかいゆう」、2015 年にキュウソネコカミ「ビビった」で「SPACE SHOWER TV MUSIC VIDEO AWARD」の BEST VIDEO を 2 年連続で受賞する。2016 年マニフィルムス株式会社を設立。年間 50 本以上のミュージックビデオを制作する。どんぐりさんの熱演が話題を呼んだ海蔵亮太氏のデビュー曲『愛のカタチ』の監督を務めた。

#### 【開催趣旨】

2025年には高齢者の5人に1人、約730万人が認知症になると推計されています。誰がいつ、認知症になっても本人の尊厳が守られ、住み慣れた街で安心して暮らしていける町づくりが社会の急務です。なかまぁるは、認知症に関する新たな取り組みの可能性を探り、解決すべき課題を様々な視点から見つめ直すメディア発信の一つとして、ショートフィルムという映像表現に注目しました。全世界から1万本以上の作品が集まる米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」(SSFF & ASIA)などを手がけるショートフィルム(短編映画)の総合ブランド「SHORTSHORTS」の協力を得て、国内初の認知症に特化したショートフィルムコンテストを主催し、認知症の新しいイメージづくりをめざし、「認知症フレンドリー社会」の進化に貢献していきたいと考えております。是非ご取材をお願いいたします。

〈お問い合わせ〉

株式会社パシフックボイス 担当:田中 TEL:03-5474-8201 / FAX:03-5474-8202



朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

#### ◇なかまぁる◇ URL: https://nakamaaru.asahi.com

「なかまぁる」は朝日新聞社が 2018 年 9 月より運営する、認知症に特化した日本最大級(月間 167 万 PV=2019 年 8 月現在)の規模を誇るウェブメディアです。

多くの人が認知症を「自分ごと」としてとらえ、誰が、いつ、どこで、認知症になっても自分らしく、安心して暮らしていける「認知症フレンドリー社会」の実現と発展のために、情報発信とコミュニティづくりに取り組んでいきます。



### 「私」を続ける みんなと続ける

※なかまぁるは、朝日新聞社創刊 140 周年記念事業の一つ「認知症フレンドリープロジェクト」の 一環として運営しております

### ◇認知症フレンドリープロジェクト◇

「認知症フレンドリープロジェクト」は超高齢化が進むなか、認知症になっても本人の尊厳が守られ、住み慣れた街でいままで通り安心して暮らしていける社会づくりを進める活動です。新聞紙上では認知症の人が自身の思いを語る「本人の思い」を連載開始し、認知症をテーマにしたシンポジウムの開催。2019 年 4 月から「認知症フレンドリー講座」もスタートするなど、グループ全体で様々な活動を行っています。https://www.asahi.com/corporate/140th/11316767



【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社パシフックボイス 担当:田中 TEL:03-5474-8201 / FAX:03-5474-8202

E-mail: press@shortshorts.org

〈お問い合わせ〉

株式会社パシフックボイス 担当:田中 TEL:03-5474-8201 / FAX:03-5474-8202



朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

### 【取材申請書】

FAX 返信先:03-5474-8202 E-mail 返信先:press@shortshorts.org 締切:10 月 4 日(金)までにご返信ください

第1回なかまぁる Short Film Contest 受賞発表&上映会および

LiLiCo さん、丹野智文さんらによるトークイベント

どんぐりさん、加藤マニさんの登壇も!

10月7日(月) 19時開演 21時終演 / 報道受付開始 18時 30分~

場所:浜離宮朝日ホール 小ホール(東京都中央区築地 5-3-2 朝日新聞東京本社・新館 2 階)

- ※撮影場所は、ムービー、スチールともに先着順にてご案内いたします。
- ※ムービーカメラ用の音声アウトラインはご用意しておりませんので予めご了承ください。
- ※事前に申し込みをいただいた方以外の参加はお断りさせていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

貴社名								
貴媒体名								
ご担当者名・人数							計 (	名様)
TEL·FAX	TEL				FAX			
E-MAIL					@			
撮影有無	□有 △	4-Ľ- (	台)	スチール(	台)	□無		
発行・放映 掲出 予定日	月	日 予定		午前·午後	時より放送			

〈お問い合わせ〉

株式会社パシフックボイス 担当:田中 TEL:03-5474-8201 / FAX:03-5474-8202